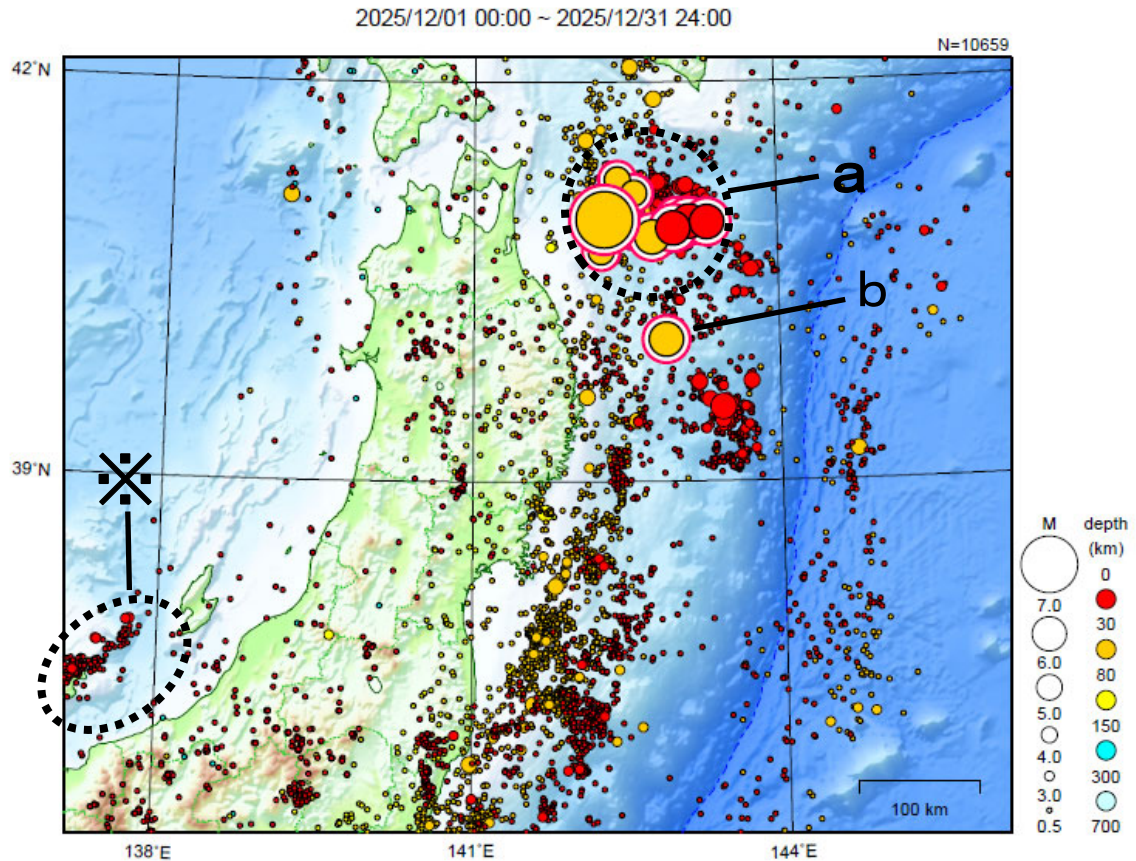


○東北地方の地震活動



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は81回（11月は77回）であった。
12月中の主な活動は次のとおりである。

- a 8日23時15分に青森県東方沖の深さ54kmでM7.5の地震が発生し、青森県八戸市で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測した。また、青森県三八上北で長周期地震動階級3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて及び新潟県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸を中心に津波を観測した。

12日11時44分に青森県東方沖の深さ17kmでM6.9の地震が発生し、北海道及び東北地方で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。また、秋田県内陸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、北海道から東北地方にかけて長周期地震動階級1を観測した。この地震により、北海道と青森県の太平洋沿岸で津波を観測した。

東北地方では、8日の地震により久慈港^(注1)で64cm^(注2)、八戸港^(注1)で40cm^(注2)などの津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。また、12日の地震により青森県の八戸港^(注1)で14cm^(注2)、むつ小川原港^(注1)

で6cm^(注2)の津波を観測した。これらの地震の震源付近では、12月8日から31日までに震度1以上を観測した地震が50回（震度6強：1回、震度4：4回、震度3：6回、震度2：14回、震度1：25回）発生した。これらの地震により、東北地方内で、負傷者35人、住家全壊1棟、一部破損45棟などの被害が生じた（2025年12月16日15時00分現在、総務省消防庁による）（p. 6、7、69～130参照）。

- b 12月31日23時26分に岩手県沖の深さ32kmでM6.1の地震が発生し、岩手県盛岡市で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 8、13参照）。

※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p. 15～17参照）。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。